

図書館だより

枚方市立図書館通信第 126 号 <http://www.city.hirakata.osaka.jp/site/citybrand-kyouikubunka/tayori.html>

発行：平成 29 年 5 月 枚方市立中央図書館（休館日：毎週金曜日、5 月 23 日火曜日）

〒573-1159 枚方市車塚 2-1-1 TEL 050-7105-8141(代) FAX 072-851-0962



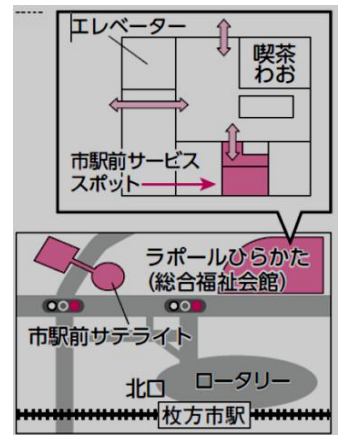
市駅前サテライトから市駅前サービススポットへ

4 月 1 日土曜日から、総合福祉会館ラポールひらかた 1 階にサービススポットを開設しました

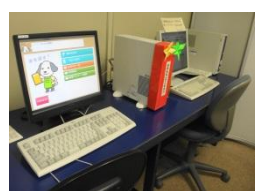
平成 18 年 1 月から 11 年間ご利用いただきました市駅前サテライトは、関西医科大学から施設の借用（無償）をして運営してきましたが、施設賃貸借契約期限が平成 29 年 3 月末で満了しました。そのため隣接するラポールひらかた 1 階に場所を確保し、4 月 1 日からサービススポットとして運営を行っています。

サービススポットは、図書・新聞・雑誌を常設していませんが、図書の返却、予約資料（図書、CD、DVD）の受け渡し、予約受付、本に関するお問い合わせの窓口サービスに特化した分室です。

図書館でお借りいただいた資料の返却や予約資料の受け取りにご利用ください。資料検索のお手伝いや、インターネット端末、予約の受付はサテライト同様に行っています。



利用時間	平日	午前 9 時から午後 7 時
	土・日・祝日	午前 10 時から午後 6 時
休み	ラポールひらかたの休館日（毎月第 2 日曜日） 年末年始	



ヘッドライン・ニュース

ちょっと本の紹介

ひらかた絵本まつり

4 月 23 日の「子ども読書の日」から 5 月 12 日まで「ひらかた絵本まつり」を開催しています。

枚方市立図書館 8 館および 10 分室にていつもよりスペシャルな絵本の読み聞かせや工作ひろばを開催しています。

期間中、来館した、お子さんや保護者の方、子どもの読書にかかわる方に《家読(うちどく)どくしょノート》をプレゼントします。(なくなり次第終了)

《家読(うちどく)ってなに?》

家族で同じ本を読んでコミュニケーションを図る取り組みです。

「家読(うちどく)」のやり方に特に決まりはありません。基本は、読んだ本について家族で話すということだけです。

読む本は自由ですが、「絵本」をおすすめします。絵本なら、小さなお子さんから大人まで世代を問わず家族全員で、ページを開きながら、ページごとに感じたことを語り合うことができますよ。



《家をせおって歩く》

(月刊たぐさんのふしぎ 2016 年 3 月号
第 372 号) 村上慧/作(福音館書店)

《家をせおって歩く》とは、なんとも不思議なタイトルです。作者の村上さんはタイトルのとおり、発泡スチロールで作った家をせおって日本のあちこちをめぐる生活をしています。お手製の発泡スチロールの家にはちゃんと瓦がついていて、表札も、郵便受けも、神棚だってあります。普通の家よりせまくて壊れやすくても、それは大事な「家」なのです。夜は民家の一角やお寺などの土地を借りて家を置き、その中で寝ます。家をせおって歩くのはなかなか大変ですが、車では一瞬のうちに通り過ぎてしまう景色やその土地の人にも出会えることがなによりも楽しいと村上さんは語っています。家を置かせてもらった場所の写真やそこで出会ったごはんの写真は、村上さんとその土地の人との交流を伝えてくれています。今ではさらに改良した新たな家をせおって、村上さんは歩きつづけているそうですよ。

(中央図書館 2 階 こどものフロア)

